

2021年 3月9日

滋賀県労連 F A X ニュース 大津市梅林一丁目 3-30 県労連
(みなさんからの情報をお待ちしています)

電話 077-521-2536

F A X 077-521-2534

E-mail: shigaken-roren@aqua.plala.or.jp

びわこ集会開催



午後からは「せやろがいおじさん」(榎森耕助・YouTuber、お笑い芸人)が登場。政治や米軍基地、差別、原発などの課題をテーマに「おかしいことはおかしいと言おう、全ての人権侵害にみんなで声をあげていこう」と赤いふんどし姿で面白おかしく話をしました。(写真右)

集会では実行委員会から呼びかけ人の畑明郎さんが震災の犠牲者に1分間の黙祷を呼びかけ、危険な老朽原発の再稼働が進められようとしていることに触れ「福島原発事故を忘れることなく、原発のない社会をつくろう」とした開会あいさつを行いました。

3月6日、大津市生涯学習センターと膳所城跡公園で「原発のない社会へ2021びわこ集会」が開催されました。参加は約500人でした。

午前には生涯学習センターで「安定ヨウ素剤の使用法説明会」、関電の原発マネー問題に詳しい末田一秀さんの講演会、原発事故で失われたものを悲痛に表現する福島から避難されている青田恵子さんの布絵展が行われ、いずれも盛況でした。



嘉田由紀子参議院議員、平尾道雄米原市長が挨拶。福島から避難している佐藤勝十志さんが避難者裁判の状況など報告しました。

井戸謙一弁護士が「老朽原発の運転を許せばおびえる生活を続けなくてはならない」「原発運転差し止めをする判決を書くのは地方の変わった人か定年間際の人だったが、変わってきた。原発の終わりの始まりが来た。それは今日のような運動の成果だ」「人類は核エネルギーを制御できない。原発の運転を断念させよう」と講演しました。

集会終了後、「関電は原発を動かすな」などコールをしながら旧西武百貨店前までパレードとデモ行進をしました。(写真左下)



◇今後の予定◇

3月11日(木)

春闘統一行動日(終日)

4月10日(土)

最賃・生計費学習会(10:00・守山駅前コミュニティー)